



謹賀新年

令和3年 年頭記者会見



海老名市

住みたい 住み続けたいまち

令和3年度予算の見通し

() 内は対前年度比

◆予算規模	・ ・ ・ ・ ・	4 6 0 億円前後	(約1億円増 0.1%増)
◆主な歳入状況			
市税	・ ・ ・ ・ ・	2 1 7 億円前後	(約20億円減 8.4%減)
基金	・ ・ ・ ・ ・	1 8 億円前後	(約8億円増 28.6%増)
市債	・ ・ ・ ・ ・	4 4 億円前後	(約10億円増 29.4%増)
◆主な歳出状況			
義務的経費	・ ・ ・	2 3 9 億円前後	(約3億円増 1.7%増)
消費的経費	・ ・ ・	1 2 9 億円前後	(約3億円増 2.4%増)
普通建設事業費	・	5 1 億円前後	(約7億円減 12.1%減)

※資料にある事業や予算額等については現段階での予定であり変更する可能性があります。

今年のことは



昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、本市も含め、社会経済情勢が大きく落ち込んだ一年でした。

今年は、市民の皆さまが「元氣」に笑顔で暮らせるよう、想いを込めました。

家計と市内経済を「元気」に プレミアム付商品券発行

50周年記念♪ プレミアム率 100%を検討中
(大型店をのぞく、市内小売店で利用)



※画像は令和2年度に実施した際の商品券です

新たな施設がオープン もっと 安全に もっと「元気」に 海老名 消防署西分署 【4月開署】

[参考] 概算事業費 約7億円(令和元、2年度 総額)

消防の新たな拠点として、市民の安全と安心を守ります



南部地域の新しい地域づくりの拠点

有馬図書館・門沢橋コミセン

【5月リニューアルオープン】

〔参考〕 概算事業費 約5.3億円(令和元、2年度 総額)

有馬図書館と門沢橋コミュニティセンターが
利用しやすくなってオープン



小田急ロマンスカーミュージアム

【4月中旬オープン】

市制50周年の記念の年にオープン

海老名の賑わいに華をそえます



50年の記念の年を祝い そして100周年へ 海老名の「元気」をつなぐ

海老名市は、令和3年11月1日に市制施行50周年を迎えます。
本市にとって、大きな節目となるこの年を市民の皆さまと喜びを分かち
合い、一緒にお祝いできる催しを用意しております



- 市制施行50周年記念式典
- えびな市民まつり5,000発花火
- 劇団四季ミュージカル公演
- 神奈川フィル春夏秋冬コンサート
- えびな薪能

ほか

海老名の「元氣」をオリ・パラに

聖火リレー・聖火フェスティバル

- 令和3年6月29日 聖火リレーが海老名を駆け抜けます
シティドレッシング、ミニセレブレーション開催
- 障がい福祉の普及・啓発イベント開催
フィナーレは、「ともに認め合うまち海老名の火」のキャンドルナイトを催します

コロナに負けない「元気」な海老名に

新型コロナウイルス感染症対策

ワクチン接種準備チーム創設

● 新型コロナウイルスワクチン接種事業実施

● 市医師会と協力。PCR集合検査の継続実施

新型コロナウイルス感染防止対策



「元気」なえびなっ子を育むために

学 校 給 食

- 魅力的な小学校給食の提供に向けて
 - 中学校完全給食実施に向けて
- 中学校給食施設 設計事業



「元気」な暮らしを 便利で快適に

相鉄線海老名駅整備事業



※画像はイメージ図です

- ◆完成予定：令和4年
- ◆概算補助対象事業費：約3.7億円（7年総事業費 約64億円）
- ◆内容：改札口2箇所増設（2階）、連絡通路新設、生活支援施設（保育施設）設置、可動式ホーム柵の設置

海老名駅

北口駅前広場整備事業

- ◆完成予定：令和4年
- ◆概算事業費：約58百万円



厚木駅南地区市街地再開発事業

◆完成予定：令和5年度

◆概算補助対象事業費：約2.4億円

（5年総事業費 約86億円）



◆整備内容

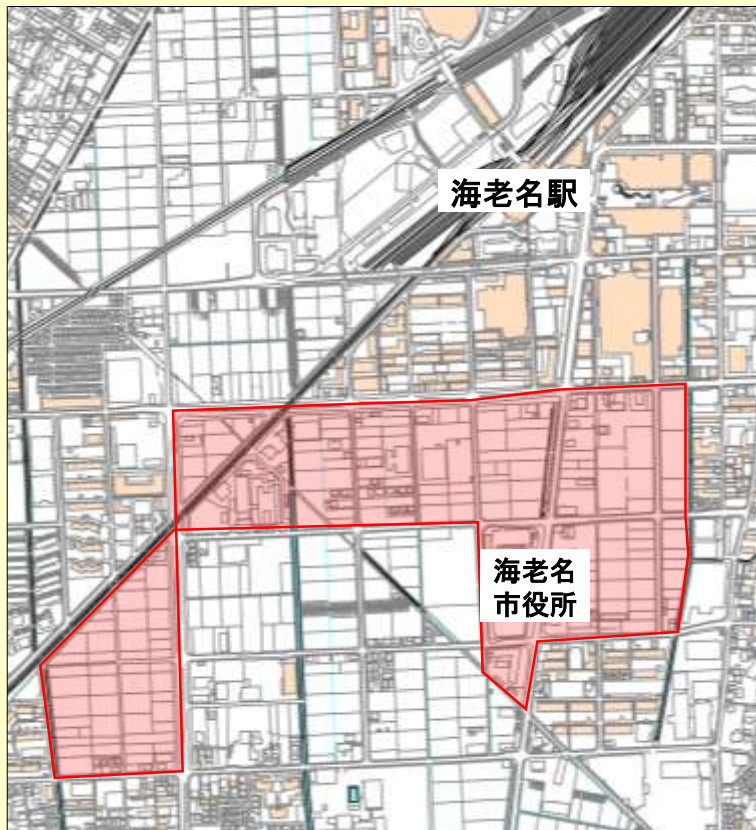
住宅棟11階及び14階建て（約200戸）

商業・業務施設棟 2階建て、駐車場

公共施設（駅前広場、広場、道路）

「元気」あふれる 新たなまちづくり

- ◆海老名市周辺地区一般保留区域の市街化区域編入を促進
- ◆住宅・商業・業務機能が集積した新市街地の創出



(仮称) 上郷河原口線道路新設事業

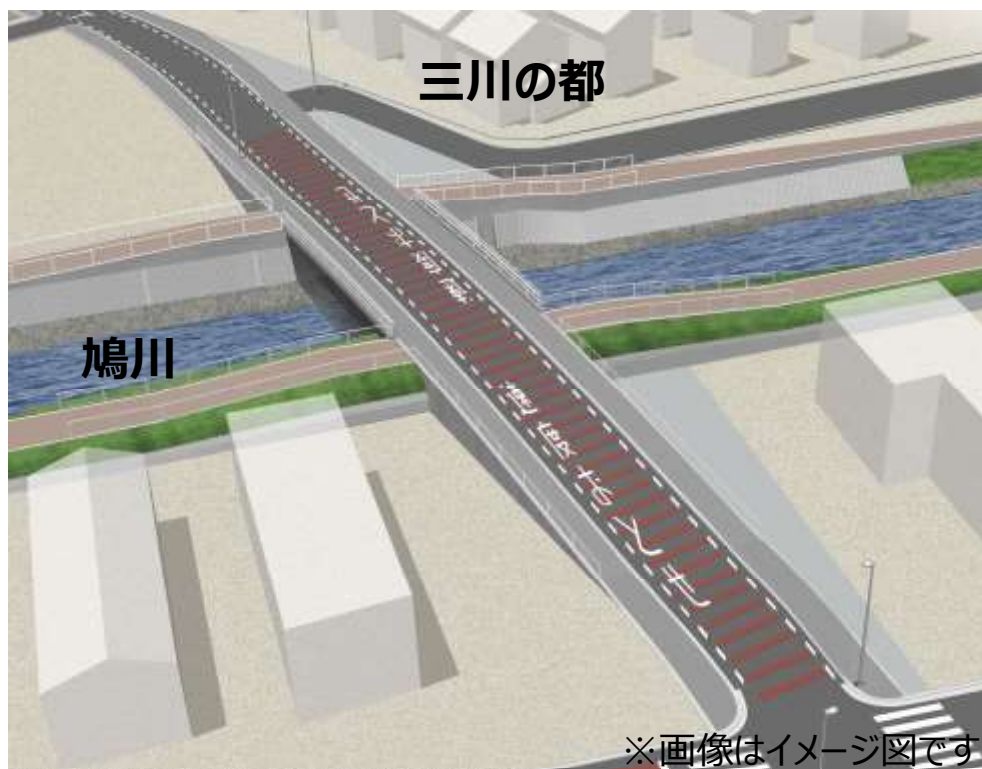
◆完成予定年度：令和4年度

◆概算事業費：約13.2億円（9年総額 約50億円）



市道62号線 延伸事業

- ◆完成予定年度：令和4年度
- ◆事業費：約1.8億円
(3年総額 約5億円)



並木橋 歩道架設事業

- ◆完成予定年度：令和4年度
- ◆概算事業費：約5.2億円
(5年総額 約17.8億円)



「元気」な海老名が注目されています

◆住みたい街（駅※）ランキング

小田急線沿線 **引き続き第1位**

※小田急線を代表的な路線とする駅

「SUUMO住みたい街ランキング2020関東版」調べ
対象：関東圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県）
在住の20歳～49歳の男女



◆シティブランド・ランキング

—住みよい街2020—

神奈川県内 **第2位（昨年4位）**

日経BP総研ウェブサイト「新・公民連携最前線」調べ
対象：2万1850人の20代以上のビジネスパーソン

むすび

新型コロナウイルス感染症は、未だ感染者数が増加傾向にあり、今後も先行き不透明な状況が続くことが予測されます。

令和3年は、このような状況だからこそ、前をしっかりと向いて、市民の皆さまが、「元気」に、「笑顔」で、過ごせるよう、今、必要なこと、今できることを見つけて、一つひとつ全力で市政に取り組んでまいりたいと思います。

海老名市長 内野 優

※資料にある事業や金額等については現段階での予定であり変更する可能性があります